

LIBRARY NEWS

No.90, Jul. 2019



- 「ミニミニ本屋さん」開催報告
- 私のおすすめ本
- お知らせ
特別利用について ほか

「ミニミニ本屋さん」のご参加ありがとうございました。

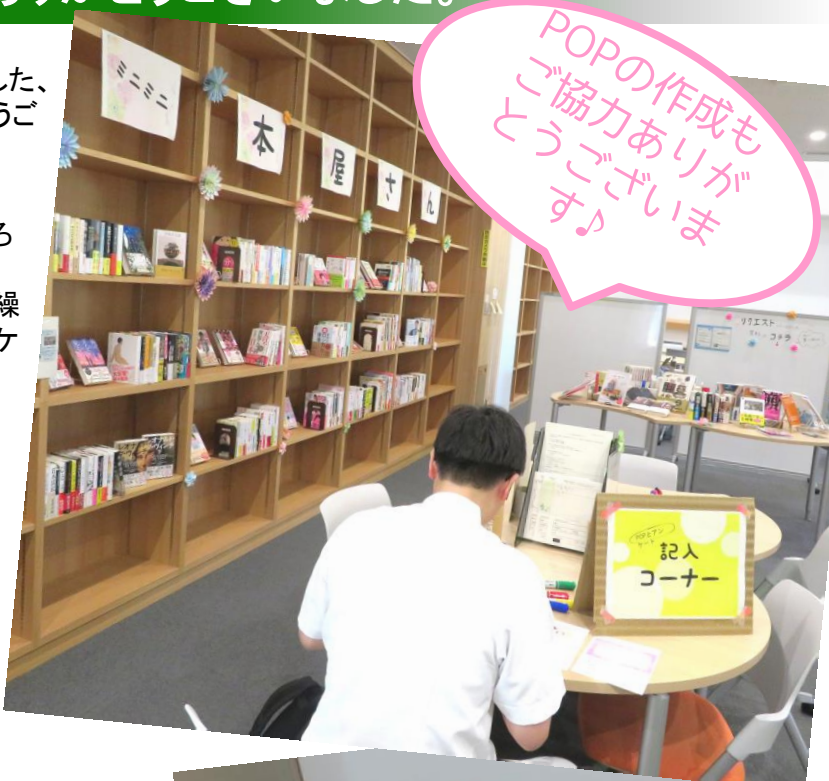
6月26・27日にディスカッションスペースで実施した、「ミニミニ本屋さん」へのご参加、ご協力ありがとうございました！

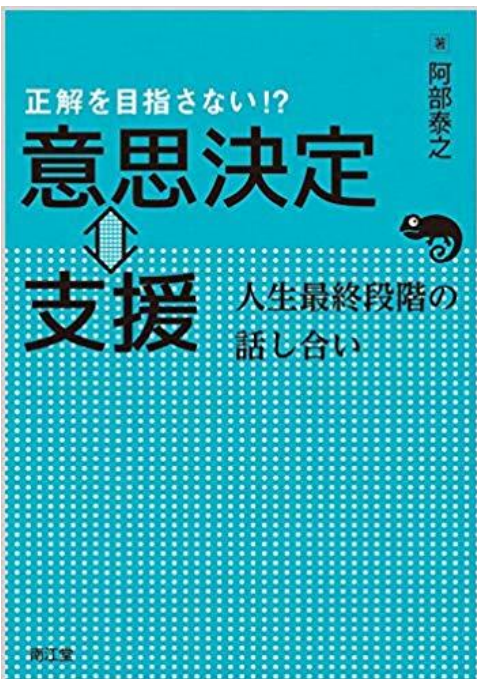
昨年、実習中の学生さんから、“お昼休みもいろいろと忙しくてなかなか来られない”、との情報をキャッチしたため、急遽2日目の閉店(笑)時間を繰り下げましたが、今年は最初から18時までのスケジュールで実施しました。

おかげさまで、たくさんの本を選んでもらい、図書館の蔵書にすることができました。事前の募集でリクエストのあった本のうち、当日選ばれなかった本が若干あったのですが、リクエストしてくださった方、心残りはなかったでしょうか？

選ばれた本は、現在貸し出せるように準備中です。7月中旬頃から貸出を開始できる予定ですので、どうぞお楽しみに！

また、書店へお出かけするブックハンティングも例年通り11月に計画しています。こちらのご参加もお待ちしています♪





「個別性に配慮したコミュニケーションを」「その人らしさに寄り添うケア」「本人のナラティブを大切に」…。医療者もしくは医療を志す者であれば、一度は口に出した言葉であろう。しかし、そう言っている人であっても、治療の意思決定に際しては、平均値でしかないエビデンスを頼りにするし、個別的なコミュニケーションをしようと思っても、そのやり方は誰も教えてくれない。美しいスローガンを唱えるだけでは実践を変えることはできない。必要なのは、実践に直接リンクする“美しい”理論なのである

本書は、人生最終段階の意思決定とその支援をテーマとしながら、その前提として意思決定やコミュニケーションの“基礎づけ”を行った。その上で実践につながる具体例を示した。そうして理論と実践が直接繋がるように工夫した。

人生最終段階の意思決定というテーマは既に時代の潮流、医療者であれば避けては通れないテーマであり、必読である。しかし、本書が本当に示したかったことは、多様性が重視される現代において、異質なもの同士が、ともに持続可能な社会を創っていく、その処方箋である。その意味で、すべての人に読んでもらいたいと、筆者は切に願っている。

正解を目指さない!? 意思決定支援: 人生最終段階の話し合い / 阿部泰之
図・2F開架/医学専門 WB/310/Sei

阿部先生からご著書のご寄贈と、推薦文をいただきました。
某ネット書店では、既に医療倫理学分野で第1位！(7/5現在)

研究者のみならず
ご著書のご寄贈をお待ちしております！

図書館からのお知らせ

■ 特別利用に関する大事なお知らせ ■

・退館時間を守りましょう！

最近、夜間も館内で熱心に勉強している学生さんが例年より多いように感じます。

図書館がフル活用されているのは大変ありがたいですが、勉強に熱中するあまり、利用制限時間(20時55分-21時)になってから退館を始める人も多く、全員退館してから行う閉館作業に遅れが出ています。

必ず**20時55分までに(長期休業期間中は16時55分まで)**図書館の外へ出てください。その際は**荷物も一緒にお持ちください。**

・南棟の利用は開館中のみです！

試験期外の期間、南棟は特別利用のエリアではありません。南棟の座席に置いた荷物は、翌開館日まで取り出せなくなりますので、ディスカッションスペース等へ置き去りにしないようご注意ください。

オープンキャンパスの見学あります。

7/31(水)~8/1(木)はオープンキャンパス参加者向けの図書館ツアーを実施します。説明等で館内がいつもより賑やかになりますが、ご了承ください。



夏休みの図書館利用について

・開館時間が変わります。

7/16(火)~8/16(金)の期間は、**17時**に閉館します。

また、7/16(火)、8/13(火)は館内整備のため**9時30分**に開館します。

・長期貸出を実施中です！

7/2(火)~8/18(日)→返却期限**9/2(月)**

※医学科4、5年は以下のとおり

7/16(火)~9/3(火)→返却期限**9/17(火)**

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT